

滋労発基0712第1号  
平成28年 7月12日

別添の〈フォークリフト労働災害防止の要請先〉の長 あて

滋 賀 労 働 局 長

フォークリフトによる労働災害の防止について（要請）

日頃より、労働行政の推進につきましては、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、滋賀県内では、フォークリフトに起因する休業4日以上に及ぶ重篤なものを含む労働災害が、毎年数十件と多発しています。また、死亡災害が昨年9月にも発生するなどフォークリフトを起因物とする死亡者は過去10年間で県内6人にのぼっています。これらの死亡災害をはじめ休業4日以上死傷災害の内容を見ますと、歩車分離の不徹底、法令に反する用途外使用や危険行動など、法令や基本的安全措置を履行していないものが見られます。

こうした状況を受け、今般、滋賀労働局では別紙のとおりフォークリフトの災害発生状況と災害内容とともに、フォークリフトによる労働災害防止のポイントをとりまとめ、滋賀労働局ホームページに掲載することとしました。

つきましては、これらの資料もご活用いただき、貴団体の会員等事業場の皆様が、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという強い決意のもと、事業場の安全活動を今一度見直していただきますよう関係者への周知徹底を要請いたします。

担当：滋賀労働局労働基準部

健康安全課・木村秀明

TEL：077-522-6650

※資料送付のご依頼などお気

滋労発基0712第2号  
平成28年 7月12日

各労働基準監督署長 殿

滋 賀 労 働 局 長  
(公 印 省 略)

フォークリフトによる労働災害の防止について

標記について、別添のとおり関係機関に対して要請を行ったので了知するとともに、死亡災害の絶滅を目指し、フォークリフトによる労働災害の一層の防止を図られたい。

滋賀労働局 労働基準部  
健康安全課 担当：木村秀明  
本件は、システム施行のみ

別添

滋労発基0712第1号

平成28年 7月12日

別添の〈フォークリフト労働災害防止の要請先〉の長 あて

滋 賀 労 働 局 長

フォークリフトによる労働災害の防止について（要請）

日頃より、労働行政の推進につきましては、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、滋賀県内では、フォークリフトに起因する休業4日以上に及ぶ重篤なものを含む労働災害が、毎年数十件と多発しています。また、死亡災害が昨年9月にも発生するなどフォークリフトを起因物とする死亡者は過去10年間で県内6人にのぼっています。これらの死亡災害をはじめ休業4日以上死傷災害の内容を見ますと、歩車分離の不徹底、法令に反する用途外使用や危険行動など、法令や基本的安全措置を履行していないものが多く見られます。

こうした状況を受け、今般、滋賀労働局では別紙のとおりフォークリフトの災害発生状況と災害内容とともに、フォークリフトによる労働災害防止のポイントをとりまとめ、滋賀労働局ホームページに掲載することとしました。

つきましては、これらの資料もご活用いただき、貴団体の会員等事業場の皆様が、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという強い決意のもと、事業場の安全活動を今一度見直していただきますよう関係者への周知徹底を要請いたします。

担当：滋賀労働局労働基準部  
健康安全課・木村秀明

TEL：077-522-6650

※資料送付のご依頼などお気軽にご連絡ください。

<フォークリフト労働災害防止の要請先>

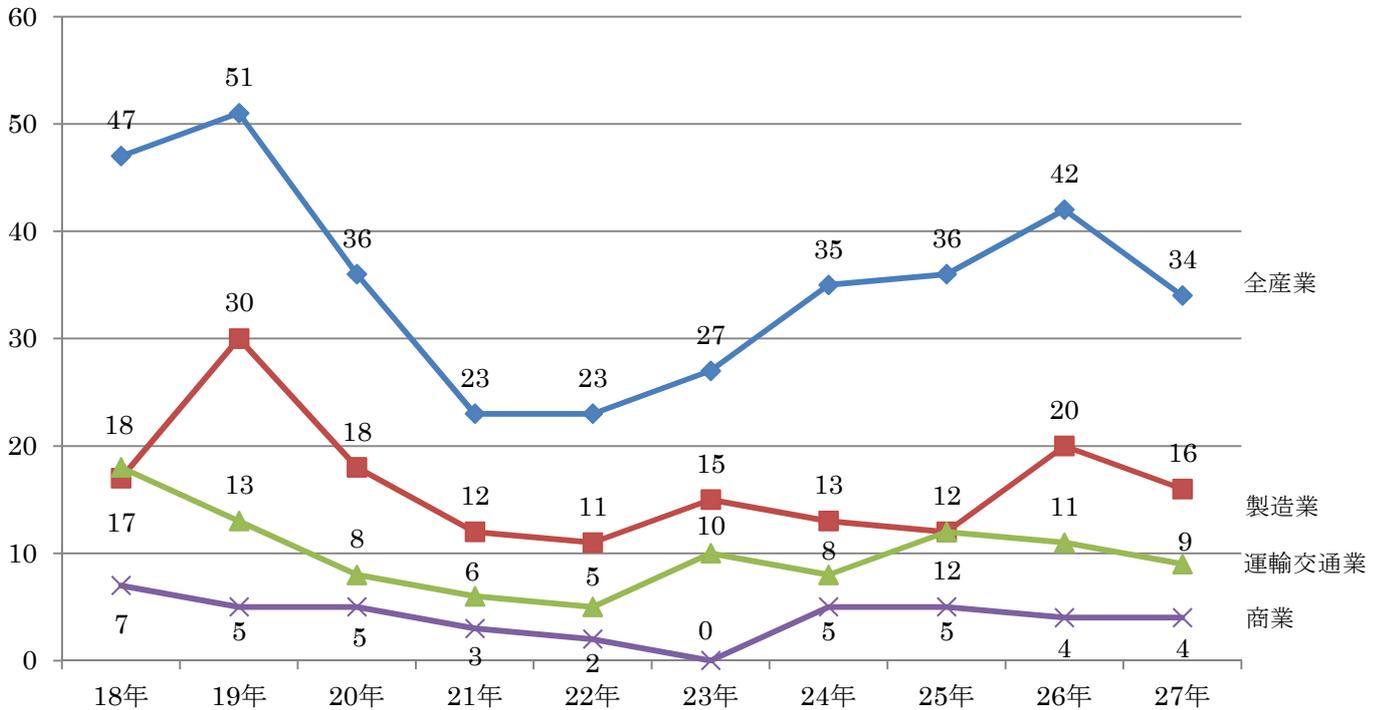
- 1 林業・木材製造業労働災害防止協会滋賀県支部
- 2 陸上貨物運送事業労働災害防止協会滋賀県支部
- 3 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会滋賀県支部
- 4 滋賀県中小企業団体中央会
- 5 滋賀県中小企業家同友会
- 6 滋賀県商工会議所連合会
- 7 滋賀県商工会連合会
- 8 一般社団法人滋賀経済産業協会
- 9 一般社団法人滋賀県産業廃棄物協会
- 10 滋賀県倉庫協会
- 11 公益社団法人滋賀労働基準協会
- 12 滋賀県内の卸売市場（次の18市場）  
大津市公設地方卸売市場協会、滋賀県青果卸売市場連合会、滋賀びわ湖青果(株)、(株)うおいち滋賀、(株)八日市中央水産、(有)八日市マルウオ魚市場、彦根魚市合同(株)、(株)北びわこ水産、(株)水口寿志亭、(株)才川食品店、長浜地方卸売市場(株)、彦根総合地方卸売市場(株)、東近江市八日市公設地方卸売市場、近江八幡地方卸売市場協同組合、(株)長浜合同青果、丸一八日市総合青果(株)、JAこうか青果市場、(株)オーミ青果

以上

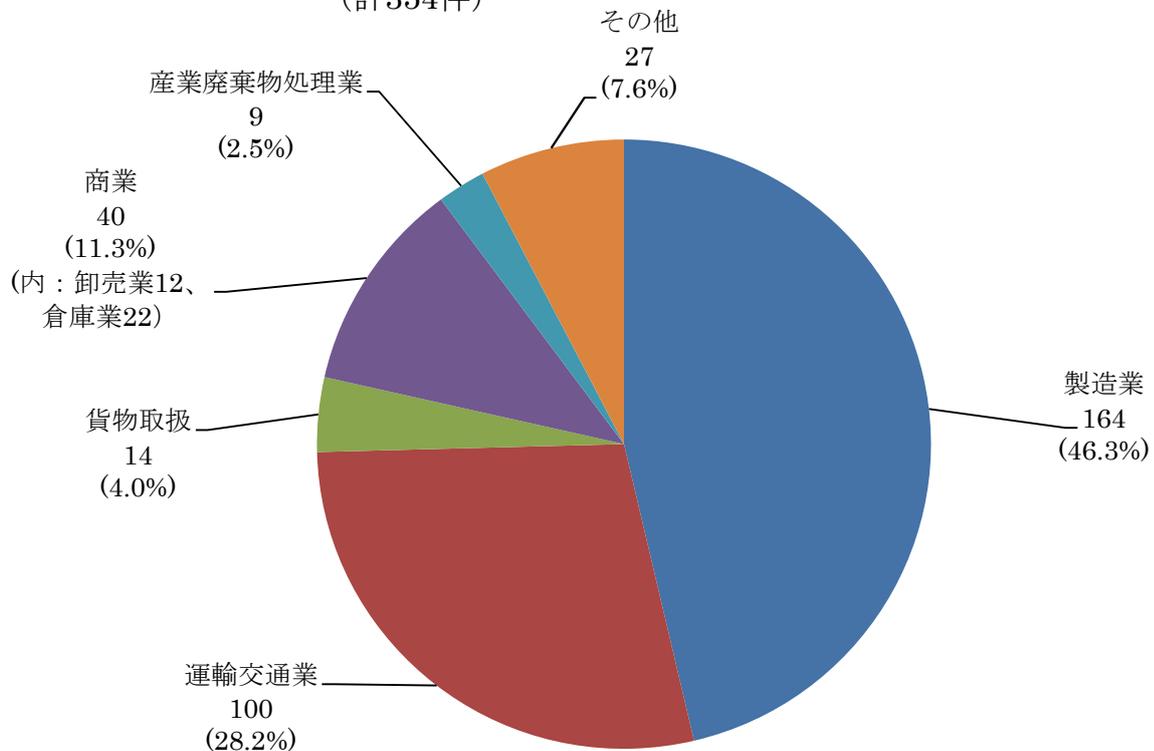
# 滋賀県内のフォークリフトによる労働災害の発生状況

-----労働者死傷病報告（休業4日以上）のもの-----

## 1 平成18年から平成27年までの10年間の災害推移



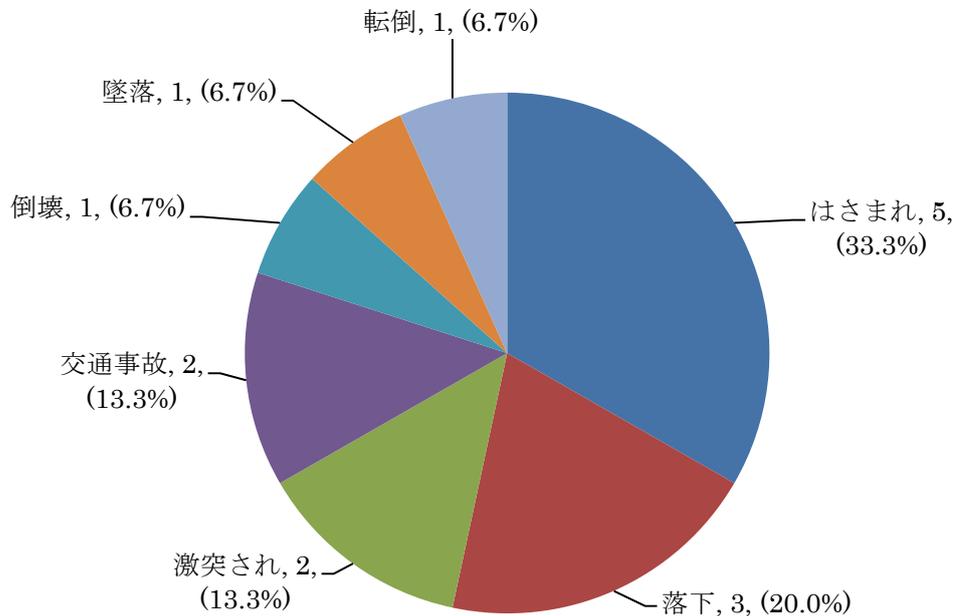
## 2 平成18年から平成27年までの10年間の業種別発生状況 (計354件)



滋賀県内のフォークリフト関連の死亡災害事例（平成8年～27年までの20年間）

	業種 (事業場規模)	発生日月	事故の型	被災者の職種 年代	発生状況概要
1	その他の製造業 (225名)	H8年4月	交通事故	フォークリフト 運転手 40代	フォークリフトで道路(公道)を走行中、急旋回した際、横転した同リフトの下敷きで死亡
2	金属製品製造業 (13名)	H9年1月	倒壊	組立工 40代	工場内でフォークリフトを運転中に、金物取付治具の柱に当たり倒壊し、側の作業員が下敷きで死亡
3	道路貨物運送業 (20名)	H10年4月	はさまれ	作業員 60代	倉庫にパレット納入中、パレット位置修正でフォークリフトの運転席上に上がった時、足で操作レバーを踏みマストとヘッドガードの間に胸部をはさまれ、死亡
4	窯業土石製品製造業 (57名)	H11年4月	激突され	作業員 60代	ホッパーに生コンクリートを入れ、フォークリフトで運搬中、清掃作業員に激突し、作業員が死亡
5	商業 (1名)	H11年6月	交通事故	作業員 40代	フォークリフトで道路を走行中、左側に寄り過ぎて約2.5m下の道路に転落し、リフトの下敷きで死亡
6	その他の運輸交通業 (1名)	H13年10月	墜落	フォークリフト 運転手 30代	フォークリフトを運転し荷役作業中に、運転席から墜落して死亡
7	卸売業 (2名)	H14年5月	落下	自動車整備工 60代	自動車解体現場にて、フォークリフトで持上げた乗用車の下に入り作業中、自動車が落下し下敷きで死亡
8	その他の建設業 (2名)	H14年6月	はさまれ	解体工 20代	機械設備解体工事現場で、設備機械をフォークリフトで移動させようとした際、機械設備が倒れ、同機械と現場の壁にはさまれ、死亡
9	その他の建築工事業 (4名)	H17年11月	はさまれ	解体工 20代	ホッパーの撤去のため、フォークリフトでつり上げた際に、ホッパーが傾き、ホッパー上部の天板が直撃し死亡
10	倉庫業 (4名)	H18年3月	はさまれ	作業員 60代	トラックからの荷役作業中、フォークリフトを降りて荷物の状況確認の際、フォークリフトが前進してトラックとの間にはさまれ死亡
11	倉庫業 (210名)	H20年4月	はさまれ	運転者 40代	フォークリフト運転中、積載荷がずれたため、運転席からマストの間に乗り出し修正時、操作レバーに接触しマストが傾斜してベッドガードの間にはさまれ死亡
12	その他の金属製品製造業 (42名)	H21年1月	落下	製造工 50代	通路の横に積載された鋼管束の側で待機していた被災者に、製品運搬中のフォークリフトが鋼管束に接触し、この束が落下し被災者に当たり死亡
13	製鉄・製鋼圧延業 (100名)	H21年4月	落下	作業員 40代	フォークリフトのマニピュレーターの油圧パイプ交換で、マニピュレーターを上げ作業中、マニピュレーターが落下し下敷きで死亡
14	紙加工品製造業 (61名)	H25年8月	転倒	運転者 60代	回転クランプ付きフォークリフトで原紙ロールを運搬中、後方に旋回した際に車止めに後輪が乗り上げ、フォークリフトが転倒し、その下敷きとなり死亡
15	印刷業 (250名)	H27年9月	激突され	作業員 50代	荷卸し後にバック走行していたフォークリフトに、作業室から出てきた被災者が激突され死亡

滋賀県内フォークリフト関連の死亡災害の「事故の型」  
(平成8年～27年までの20年間・15件)



**「はさまれ」の内容**

- ・「フォークリフト運転席からの作業時」に操作レバーを踏みはさまれ 2件
- ・「運搬中の荷と建築物」の間にはさまれ 1件
- ・「フォークリフトで荷のつり上げ中」に荷にはさまれ 1件
- ・「フォークリフトとトラックの間」にはさまれ 1件

**「落下」の内容**

- ・「フォークリフトで荷を持ち上げその下で作業」中に荷が落下・下敷き 1件
- ・「フォークリフトが通路に積載された荷に接触」し荷が落下・下敷き 1件
- ・「フォークリフトの修理中にその下で作業」してマニピュレーターが落下・下敷き 1件

**「激突され」の内容**

- ・「フォークリフト運転作業中」に作業員に激突 1件
- ・「フォークリフト運転中」に作業室から出てきた作業員に激突 1件

**「交通事故」の内容**

- ・「フォークリフトで道路走行中」に急旋回し横転 1件
- ・「フォークリフトで道路走行中」に路肩に寄り過ぎて転落 1件

**「倒壊」の内容**

- ・「フォークリフトで建物内設備に当たり」その設備が倒壊し近くの作業員が下敷き 1件

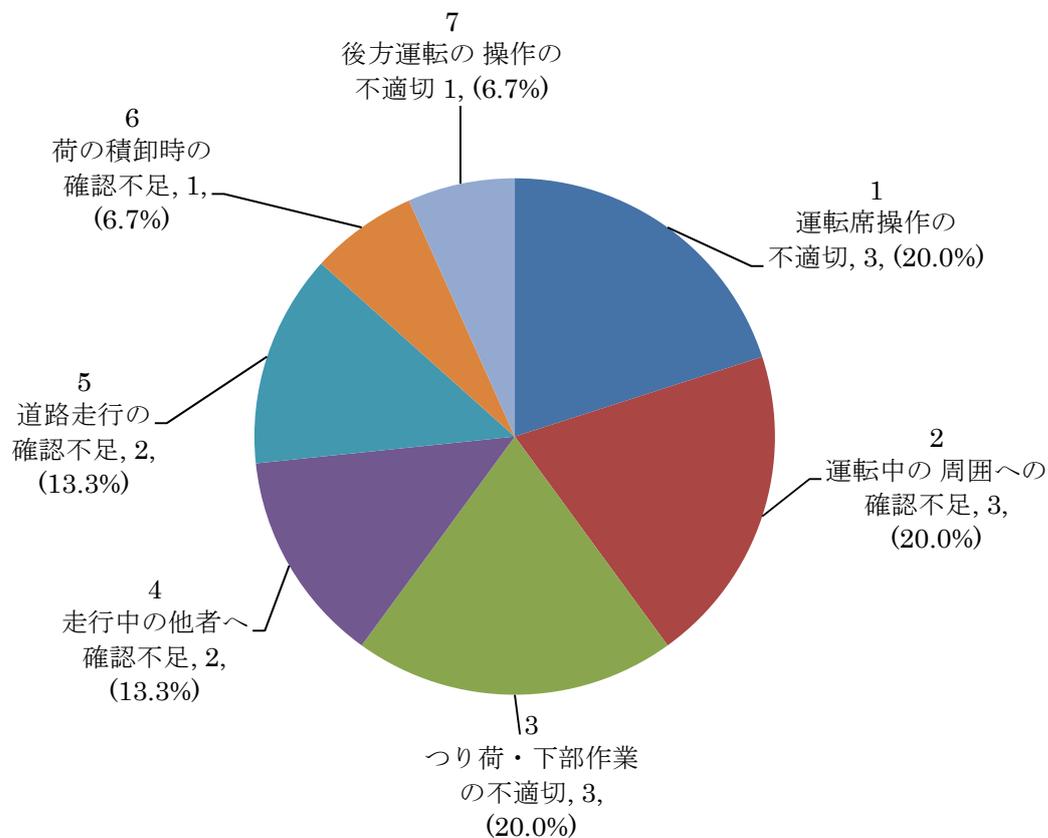
**「墜落」の内容**

- ・「フォークリフトで荷役作業中」に運転席から墜落 1件

**「転倒」の内容**

- ・「回転クランプ付フォークリフトで後方旋回中」に車止めに乗り上げ横転・下敷き 1件

## 滋賀県の20年間におけるフォークリフト関連の死亡災害の原因15件



上記原因の内容	件数
1 フォークリフト運転席からの体乗り出し等	3件
2 フォークリフト運転中、建物・設備等に接触	3件
3 フォークリフトでの荷等つり上げ・下部作業時の下敷き	3件
4 フォークリフト走行中に作業員に激突	2件
5 道路走行中の横転・転落	2件
6 フォークリフトとトラックへの荷の積卸作業中はさまれ	1件
7 後方運転中の横転	1件

## 平成 27 年全国のフォークリフト関連の死亡災害の原因 24 件

平成 27 年に発生した全国のフォークリフトによる死亡災害の原因に関しては、その主たる内容は次のとおりである。

- (1) 荷台に乗る、荷を吊り下げる、引っ張る等の「用途外使用」したこと。
- (2) 十分に固定されなかったため「荷崩れ」したこと。
- (3) 「フォークリフト運転技能講習修了証（資格）」がなく運転したこと。
- (4) フォークリフトの重心に対して「重い荷」を吊ったこと。
- (5) 公道である「道路」において、幅の狭い道路を走行したこと。
- (6) 運搬中の「荷の下への立入禁止」しなかったこと。
- (7) 「フォークを上げ」、かつ、重心が崩れる「急旋回」をしたこと。
- (8) 勾配のある坂道等で「ブレーキ」を十分かけず、「車止め」未使用であったこと。
- (9) フォークリフトの「前方確認」と「前方に作業者を立ち入れた」こと。
- (10) 通路の窪み等について「適切な運行経路」を決めていないこと。
- (11) フォークリフトの「接触防止措置」をしなかったこと。
- (12) 「誘導者」を配置しなかったこと。
- (13) 荷の重量が「リフトの許容荷重」を超えていたこと。

## 全国のフォークリフト関連の死亡災害事例（平成 27 年）

	業 種 (事業規模)	発 生 年 月	事 故 の 型	被 災 者 の 職 種 年 代	発 生 状 況 概 要
1	畜産業（7名）	H27年1月	転倒	作業員 20代	フォークリフトに牛餌を積載した装置で、勾配10度の通路を後進中に横転し死亡（以下、「死亡」表記略）
2	紙加工品製造業（91名）	H27年1月	転倒	運転士 20代	フォークを1.5m上げ走行し回転時に横転し下敷き
3	鋳物業（117名）	H27年1月	はさまれ	作業員 60代	廃棄物入りのフレコンバックをフォークリフトの爪に2人で掛け前進させた際、被災者が鋳物枠間にはさまれ
4	産業廃棄物処理業（18名）	H27年2月	落下	作業員 60代	フォークリフトで鉄製コンテナを運搬し傾斜させた際、サイドクランプからコンテナが外れ作業者に落下
5	食料品製造業（34名）	H27年2月	転倒	作業員 10代	工場敷地内で横転していたフォークリフトのベッドガードと地面との間にはさまれた被災者を発見
6	その他の卸売業（4名）	H27年4月	激突	作業員 50代	トラックの荷台から荷物を下ろすため、ワイヤロープでフォークリフトで牽引中、リフトから投出されて建物柱に激突
7	橋梁建設工事業（12名）	H27年5月	はさまれ	管理者 30代	資材置場でトラックから荷卸しをフォークリフト使用して行うため、下り坂でエンジン停止した際、逸走してきたリフトとトラック間にはさまれ
8	ゴム製品製造業（480名）	H27年5月	激突され	作業員 50代	鉄製の棚上のパレットをフォークリフトで押したところ、棚が倒れ、作業者に激突した
9	機械器具設置工事業（10名）	H27年5月	転落	作業員 40代	廃棄物の入った金属枠をフォークリフトで運搬中、道路の斜面から転落
10	その他の事業（23名）	H27年6月	転倒	作業員 20代	外国人被災者でフォークリフトを使用し、ゴミ処理中にタイヤが地面窪みに入り転倒しリフトの下敷き
11	港湾荷役業（200名）	H27年6月	はさまれ	作業員 50代	鉄板コイルをフォークリフトにより、岸壁に移動中、沿岸作業場へ移動している被災者を前輪で轢いた
12	機械器具設置工事業（51名）	H27年6月	落下	管理者 60代	トラックから搬入された円筒形フィルターをパレットごとフォークリフトから後退で下す時、フィルターが誘導員に落下
13	貨物自動車運送業（19名）	H27年6月	落下	運転者 20代	トレーラーからフォークリフトを下ろす際に、トレーラーに取り付けられた道板からリフトが外れ、投げ出された被災者が落下したリフトの下敷き
14	その他鉄鋼業（18名）	H27年7月	激突され	作業員 50代	トラック荷台からスクラップ材をフォークリフトで下す際に、リフトが傾斜したため、リフト後部に浮き上がり防止の重りがリフト運転席に移動し、激突
15	貨物自動車運送業（22名）	H27年9月	はさまれ	建設作業員 50代	機械設備にベルト掛けし、リフトのフォークに吊り下げて移動中、介添えしていた被災者がリフト前輪で轢かれた
16	印刷業（250名）	H27年9月	激突され	作業員 50代	原紙をリフトのクランプで挟み、後進で走行中に工場の別部屋から出てきた被災者に激突
17	その他の事業（23名）	H27年9月	交通事故	作業員 30代	米の集荷作業で農家へフォークリフトを運転して、道路を走行中、脱輪して斜面から転落し下敷き

18	貨物自動車運送業（10名）	H27年10月	墜落	運転者 60代	ウイングトラックの荷台に緩衝剤を詰めるため、リフトのパレットの上（高さ2.4m）に乗り作業中、墜落
19	貨物自動車運送業（12名）	H27年10月	崩壊	運転者 50代	トレーラーにフォークリフトを使用して荷を積み込む作業中、リフトの荷が崩れ、トレーラーの荷台にいた運転者が崩壊した荷の下敷き
20	産業廃棄物処理業（14名）	H27年10月	転落	作業員 60代	パレットに積んだ空のフレコンをリフトを使用して、農道をバック走行していた際に、農道から田んぼに転落し下敷き
21	その他の金属製品製造業（219名）	H27年10月	はさまれ	運転者 30代	リフトに乗り、倉庫から出る際に、出口のシャッターボタンを運転席から体を乗り出して押す際に、ブレーキの踏込不十分で前進し、その時に衝突防止用ポールとの間にはさまれ
22	プラスチック製品製造業（155名）	H27年10月	転倒	製造員 20代	荷を積載していない、かつ、フォークを3m上げた状態のフォークリフトが横転し、その下敷きとなった被災者を発見
23	その他の事業（29名）	H27年12月	墜落	事務員 20代	年末大掃除のため、事務所の天井にシートを張る作業において、フォークリフトに空水槽を載せて、高さ4mまで上げ、その中から作業をしていた被災者が水槽ごとリフトから墜落
24	港湾荷役業（42名）	H27年12月	はさまれ	作業員 30代	運送会社の倉庫で、フォークリフトを運転し別の倉庫へ荷を移動している際に、倉庫間の境界で作業中の派遣作業員を轢いた

＜フォークリフト労働災害防止の要請先＞

- 1 林業・木材製造業労働災害防止協会滋賀県支部
- 2 陸上貨物運送事業労働災害防止協会滋賀県支部
- 3 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会滋賀県支部
- 4 滋賀県中小企業団体中央会
- 5 滋賀県中小企業家同友会
- 6 滋賀県商工会議所連合会
- 7 滋賀県商工会連合会
- 8 一般社団法人滋賀経済産業協会
- 9 一般社団法人滋賀県産業廃棄物協会
- 10 滋賀県倉庫協会
- 11 公益社団法人滋賀労働基準協会
- 12 滋賀県内の卸売市場（次の18市場）  
大津市公設地方卸売市場協会、滋賀県青果卸売市場連合会、滋賀びわ湖青果(株)、(株)うおいち滋賀、(株)八日市中央水産、(有)八日市マルウオ魚市場、彦根魚市合同(株)、(株)北びわこ水産、(株)水口寿志亭、(株)才川食品店、長浜地方卸売市場(株)、彦根総合地方卸売市場(株)、東近江市八日市公設地方卸売市場、近江八幡地方卸売市場協同組合、(株)長浜合同青果、丸一八日市総合青果(株)、JAこうか青果市場、(株)オーミ青果

以上